

果を得ることが出来た。

このフォーラムは本学理事会、事務部および学外よりの兼任教授講師などを網羅し、本学現状の反省と批判および提言がなされ、内外の注意をひいた。

第一回

主題 「東京女子大学の立場と方向——本学諸学科の研究交流と学界」

一、挨拶 本学会々長 高木貞二学長

二、発題講演 委員長(進行係) 柳父徳太郎教授

小泉一郎教授 宮本信之助

教授 金子栄一助教授 大川信明助

教授 多羅尾四郎教授 (講演順)

三、意見交換 (出席者六十名)

四、理事長挨拶 矢野貫城氏

第二回

主題 「東京女子大学の学問的立場とその方向」

一、発題講演

宮本武之助兼任教授 笹淵友一教授

柳父徳太郎教授

(進行係) 宮本信之助助教授

二、意見交換 出席者(五十名)

三、閉会の辞 会長 高木貞二氏

学会コロキウム

今年度より教職員相互の合同研究発表会を開くこととし、第一回を左のように開催、出席者諸氏の質疑討論が行われ、有益であつた。

一月二十六日 『米と人口と歴史』を中心として 大森志郎教授

学会一九五五年度刊行物

本年度は学会論集第六卷第一、二号のほか、左の三種の刊行物を出した。

1. A. K. Reischauer: Tokyo Joshi-daigaku (Tokyo Woman's Christian College), Its Founding And Early Developments.
2. E. Bruner: Christianity and Culture (斎藤 勇博士記念学術講演)
3. 土居光知「万葉集七、十一、十二、十三卷の編集年代と各巻の特質」(斎藤 勇博士記念学術講演)

右はいずれも学会事務局で実費頒布する。

「東京女子大学論集」第六卷第二号

昭和三十一年三月二十日印刷
昭和三十一年三月二十五日発行

編集兼発行者

東京女子大学学会

東京都杉並区井荻三丁目
東京女子大学内

代表者

高木貞二

印刷所

研究社印刷株式会社

発行所

東京女子大学学会

東京女子大学内
電話荻窪(三九)二二五五番
振替口座東京七二〇五三番